

～『ワールドカフェ くまの』に参加した 生徒さんの感想～

月
日
曜
日
日
直

同じ町に暮らしていても 普段なかなか接点のない町議
さんや同年代の皆さん（熊中・東中）と交流する機会
は滅多になく、とても貴重で有意義な時間となりました。
ワールドカフェに参加して、町の未来を想像し多くの
意見に耳を傾け、自身の考えを深め新たな気づきや
発見もありました。

熊野町の明るい未来には、私たち一人一人が町に興味
を持ち向き合うことが大切だと改めて、感じました。



開始してまもなくは、
緊張した雰囲気でした。

話し合っていくうちに
どんどん良いアイデアが
浮かんできました。

熊中・東中の垣根をこえて
コミュニケーションの輪が
広がりました。

題字の揮ごう者



熊野中学校2年生
いまわりお
今村 莉桜さん

あ と が き

今号の特集で、中学生と議員の意見交換が8月に開催されました。豪雨
災害やコロナの影響で7年ぶりの開催となりましたが、「魅力あるまちづ
くり」に何が必要か」をテーマに中学生から様々な意見が出ました。

7年前の「マックがほしい」という意見が現実になりました。この先も、
住民が望む企業が進出してくるような魅力・活気に溢れた町にしていくこ
とが、議会の役割の一つだと思います。

竹爪 憲吾

お詫びと 訂正

令和6年8月1日発行のくまの議会だより第131号の16ページに次の誤りがありました。
お詫びして訂正します。

誤：初神保育園 正：はつかみこども園